

一般質問通告表

平成29年第3回沖縄県議会(定例会)

07月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	新垣 新(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 戦後処理について</p> <p>(1) 糸満市における慰霊塔及び慰霊碑は、どのくらいあるのか。また、ひめゆりの塔と白梅之塔を存続し、その他の塔は糸満市摩文仁の国立墓苑に整理統合すべきだと考えますが、県当局の見解を求めます。</p> <p>(2) 平成28年11月定例会でも質問しましたが、慰霊塔及び慰霊碑は、県内400余りあります。遺族会の解散や高齢問題等々で維持管理等の問題で苦慮していますが、糸満市摩文仁の国立墓苑に慰霊塔及び慰霊碑を1カ所に整理統合すべきだと強く考えますが、進捗状況及び見解を求めます。</p> <p>2 平成29年6月19日における記録的大雨について</p> <p>(1) 大雨被害の状況等をどのように把握していますか、お伺いします。</p> <p>(2) 農業関係者の被害はどうなっていますか。また、農業関係者に対する支援は早急に行っていたきたいのですが、お伺いします。</p> <p>(3) 糸満市三和地区における大雨冠水改善対策はどうなっていますか、お伺いします。</p> <p>3 農水振興について</p> <p>(1) 第1次産業等の関係者における所得向上の計画をお伺いします。</p> <p>(2) 農家・畜産・漁業等の関係者から大きなニーズがあります振動型瞬間冷凍の導入を求めている声がありますが、メリットを理解していますか、お伺いします。</p> <p>4 観光客税の導入について</p> <p>観光客税導入について賛成の立場でございます。県当局に提言しますが、「ホテル宿泊税・レンタカー税」の導入はしていますか。また、県の観光客税導入についての中身をお聞かせください。</p> <p>5 北朝鮮問題について</p> <p>(1) 北朝鮮における拉致問題及び北朝鮮に拉致された可能性を排除できない行方不明の問題について、県の相談窓口や支援体制の取り組みをお聞かせください。</p> <p>(2) 知事はなぜ、北朝鮮問題における全国知事会に出席しないのか、見解を求めます。</p> <p>6 MICEについて</p> <p>(1) MICE建設に向けての進捗状況をお聞かせください。</p> <p>(2) MICE建設の財源は一括交付金でしょうか、それとも県独自での財源になるのか、お聞かせください。</p> <p>7 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 知事は宮古島市長選挙で、南西諸島における自衛隊配備計画に反対の市長候補を支持しましたが、南西諸島における自衛隊配備計画は反対の立場なのでしょうか、見解を求めます。また、来年3月に行われる石垣市長選挙でも南西諸島における自衛隊配備計画の反対市長候補者を支持されるのか、明確な答弁を求めます。</p> <p>(2) 知事は浦添市長選挙の争点になったSACO合意に基づく那覇軍港の浦添移設容認の立場だが、知事を支えるオール沖縄関係者等や与党県議は、那覇軍港・浦添移設反対の関係者が大勢だが、那覇軍港を浦添移設計画における真意を改めてお伺いします。容認ですか、反対ですか、明確な答弁を求めます。</p> <p>8 次年度予算について、取り組みをお聞かせください。</p>			

9 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成29年第3回沖縄県議会(定例会)

07月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	末松 文信(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 普天間飛行場の5年以内運用停止について 知事は、普天間飛行場の5年以内の運用停止を政府に求めています、 ア 日米両政府の取り組み状況について伺います。 イ 沖縄県の取り組み状況について伺います。 ウ 運用停止の実現性と見通しについて伺います。</p> <p>(2) 埋立承認に係る判決について 知事は、前知事の「埋立承認取り消し」に係る訴訟等において、高裁及び最高裁でも敗訴し、知事みずから「埋立承認取り消し」の「取り消し」を余儀なくされました。 ア 全面敗訴にもかかわらず、同埋立承認に基づく埋立工事を差しとめる法的根拠と、その可能性について伺います。 イ 甲第1号議案及び乙第9号議案について (ア) 訴訟委託料は、仮処分に係る費用も含まれていますか伺います。 (イ) 当該水面は、漁業権を放棄し漁業補償も措置され、漁業権が消滅したとの認識ですが、改めて御見解を伺います。 (ウ) 現段階で漁業権が設定されているか否か、法定受諾事務との関係で水産庁の見解が示されたと思いますが、いかがでしたか。伺います。 (エ) 沖縄防衛局へ行政指導された根拠法について伺います。 (オ) 知事は、工事が着手されたとの認識ですか。伺います。 (カ) 岩礁破砕が確実な状況とは、どのような状況、事象か伺います。 (キ) 名護市は、大浦湾における沖縄防衛局のサンゴ幼生の流入調査について、不同意との報道がありましたが、県の御見解を伺います。</p> <p>2 「ヤンバル」地域の振興について</p> <p>(1) 交通渋滞の解消と観光振興について ア 海上交通・高速船等の導入について伺います。 イ 「レンタカー貸し渡し拠点」の整備について伺います。 ウ 名護漁港の機能拡充と利活用について 海上、陸上交通の結節点としての機能拡充が求められている。知事の御所見と漁港の将来構想・計画について伺います。 エ 鉄軌道導入の進捗状況と見通しについて伺います。</p> <p>(2) 基幹病院設置の取り組み状況と見通しについて伺います。</p> <p>(3) 教育の機会均等について ア ヤンバル地域にも中高一貫の進学校設置が急務と考えますが、教育長の御所見を伺います。 イ ヤンバル地域の高等学校の定員割れについて、その実態と原因・対策について伺います。</p> <p>(4) 伊平屋空港整備の取り組み状況と見通しについて伺います。</p>			

(5) 伊是名、伊平屋架橋整備の取り組み状況と見通しについて伺います。

(6) 地方における公共事業の費用対効果、ビー・バイ・シーについて

地方における公共事業のビー・バイ・シー算定については、国土利用や県土の均衡ある発展、そして地方創生の観点から地域の多様性を生かしたさまざまな効果を付加するなど、新たなビー・バイ・シーシステム・指標を編み出し、費用対効果に反映させることが肝要かと思いますが、御所見を伺います。

3 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成29年第3回沖縄県議会(定例会)

07月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	照屋 守之(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 MICE施設事業の現状について</p> <p>(1) 国の一括交付金による財源を確定させることができていない状況で県が発注したことは、県単独事業でも進めるとのことか、見解を問う。</p> <p>2 安慶田前副知事の口きき問題等の第三者委員会の設置について</p> <p>(1) 県議会で百条委員会の設置に合わせて急に第三者委員会の設置を決めたと思われる。なぜか。</p> <p>(2) 第三者委員会を設置するのであれば、県知事の教育長人事への関与や病院事業局長人事への介入等も同時に調査し、県民に明らかにすべきではないか。</p> <p>3 翁長知事は、辺野古「つくらせない」を実現せず公約違反をしている現状について</p> <p>(1) 「反対しながらつくらせている」この現状も公約か。</p> <p>(2) 翁長知事は、国や裁判所に対する批判ばかりでこの問題が解決するとは思えない。大田元知事は革新知事でありながら、県、国の立場を尊重し合い、17回も直接交渉を行った。批判し続ける目的は何か。</p> <p>(3) 翁長知事は、「反対」、「つくらせない」と口では言うが、県知事として解決に向けた具体的な行動が見えない。なぜか。</p> <p>(4) なぜその場しのぎの対応なのか。なぜ公約を実現する道筋を県民に示さないか、見解を問う。</p> <p>4 辺野古工事差しとめ訴訟について</p> <p>(1) 裁判で、翁長知事は法律違反の判決を受け、和解条項でもお互いに協力して進める趣旨の約束が成立している。これからは裁判による解決ではなく、県知事の政治交渉による解決を目指したほうがよい。見解を問う。</p> <p>(2) 辺野古問題で弁護士費用も含めた裁判費用の総額とその成果を問う。その財源を問う。全ての県民の大切な予算を使い続ける理由を問う。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成29年第3回沖縄県議会(定例会)

07月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	仲田 弘毅(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 普天間飛行場移設問題について</p> <p>ア 知事は辺野古の工事が行われている海域は漁業権が設定されている漁場であり、岩礁破碎等の許可申請が必要としておりますが、その根拠は何か伺いたい。</p> <p>イ 岩礁破碎等によるサンゴ類の保存も大きな課題であり、その移設・移築について考え方を伺いたい。</p> <p>ウ 「漁業権の設定されている漁場」であるとする県の見解は漁業法を所管する水産庁から否定されていると理解をしておりますが、それでも差しとめ訴訟を提起する必要性について、知事の説明をお聞きたい。</p> <p>エ 差しとめ訴訟が県から提起された場合、訴訟そのものが裁判所の審理の対象となるのかと指摘があります。平成14年7月の最高裁判所判決で「行政上、義務の履行を求める訴訟は裁判所の審判対象とならない」とされておりますが、知事の見解を伺いたい。</p> <p>オ 知事、これまでの訴訟や敗訴が確定している中で、確立された最高裁判例が簡単に変更されるとは考えられません。さらに県民の貴重な税金を費やしてまで「差しとめ訴訟」を行うということであれば、判決の見通しについて具体的な説明を伺いたい。</p> <p>カ 知事は不退転の決意で取り組むと表明しておりますが、裁判所から敗訴または門前払いの結果が出た場合、知事はどのような責任をとるおつもりですか、伺いたい。</p> <p>(2) 西普天間住宅地区の跡地利用について</p> <p>ア 知事は、常に米軍基地は県経済の阻害要因と述べております。跡地利用について、知事の所見を伺いたい。</p> <p>イ 平成27年3月返還の同地区・跡地利用について、宜野湾市との協議の必要性について伺いたい。</p> <p>ウ 県は、宜野湾市から県立普天間高等学校を同跡地へ移設・移転の要請を受けてきておりますが、その経緯を聞きたい。</p> <p>エ 昨年11月、県は財源確保が困難との理由でこの移設・移転問題が厳しいと正式に発表されたと承知しております。急転直下、知事から前向きに検討するよう変更になった理由について伺いたい。</p> <p>2 不発弾処理に関する条例について</p> <p>(1) 国から不発弾処理に関する過去5年間における予算の経過を伺いたい。</p> <p>(2) 予算執行の状況について聞きたい。</p> <p>(3) 過去5年間の実績とそれに伴う課題等は何か伺いたい。</p> <p>3 教育問題について</p> <p>(1) 不登校児童生徒について</p> <p>ア 本県における小・中・高生徒数の推移と現状について伺いたい。</p> <p>イ 文科省では「フリースクール等」での学習や民間団体等との連携による学習支援などの報告がまとめられております。県教育委員会の所見を伺いたい。</p> <p>ウ 不登校問題と子供の貧困問題の関連と課題について、教育長の対応策を伺いたい。</p> <p>(2) 教育環境・ICT活用について</p>			

- ア 県内での実施校があるか。あれば何校で、実施時期・実施状況等について聞きたい。
- イ 将来に向け、ICTを活用する教育システムについての方向性を伺いたい。
- ウ ICT整備について、学校現場や市町村との情報交換等が必要と考えておりますが、御意見を伺いたい。

4 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成29年第3回沖縄県議会(定例会)

07月03日(月)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
5	17分	翁長 政俊(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 翁長県政(オール沖縄)を支える人材活用について</p> <p>ア 吉田政策調整監の役割と待遇を明らかにし、業務の範囲(業務分掌)、何について答弁する立場なのか伺う。</p> <p>イ 今議会に追加提案予定の県公安委員会人事について伺う。</p> <p>ウ 安慶田前副知事が設立した経済シンクタンクと県の関係について伺う。</p> <p>(2) 辺野古埋立工事差し止め訴訟の適法性について、その前提となる岩礁破碎許可の要否、及び取り消し訴訟を踏まえた県の対応について伺う。</p> <p>(3) 泊魚市場の移転問題について、県の方針を明らかにされたし。</p> <p>(4) 第24回那覇港湾施設移設に関する協議会で防衛省が示した移設2案の県評価と那覇港湾整備計画への影響について伺う。</p> <p>2 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成29年第3回沖縄県議会(定例会)

07月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	座喜味 一幸(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 辺野古埋立承認取り消しは敗訴となった。県は和解条項を守ることなく、漁業権、岩礁破碎の許可申請をめぐって新たな訴えを提起している。</p> <p>ア 漁業法、水産資源保全法は漁業調整、水産資源の保全が目的であって県と国が争うことは想定外のことだ。そもそも地元漁業者をないがしろにして、県は利害関係者たり得ないし原告者となり得ないと思うが、法の目的を逸脱した係争は明らかに敗訴となると思う。責任はいかん。</p> <p>イ 地元漁協は埋め立てを承認し、漁業権を放棄した。県も埋立承認をした。埋立承認取り消し訴訟でも敗訴した。県は漁業調整委員会に諮り漁業権の放棄手続を踏むのが筋だ。平成25年9月1日の漁業権設定の経過と根拠について、漁業調整委員会の見解はいかん。</p> <p>ウ 県はサンゴ礁を重要な水産資源と位置づけながら漁業調整規則では保全海区の指定すらされていないばかりか、問題とする岩礁破碎に係る定義、審査事項、基準などが示されていない。</p> <p>(2) 公安調査庁の国内情勢報告(沖縄県辺野古に係る)について伺う。</p> <p>ア 辺野古反対闘争は破防法の指定団体等が動員されているとの報告についての見解を伺う。</p> <p>イ 知事はオール沖縄の名のもと、このような極左的な団体が過激な反対運動していることを激励し支持するのか。</p> <p>(3) 沖縄振興の社会基盤整備のための特別措置について伺う。</p> <p>ア 全国並みの補助率と沖縄県の補助率のかさ上げ率はいかほどか。また、29年度予算ベース全国並みの補助率にすると幾らの減額となるか。</p> <p>イ 高率補助の県・市町村の財政における効果と社会基盤整備事業量及び県経済に及ぼす経済波及効果について伺う。</p> <p>2 離島振興について</p> <p>(1) 下地島空港の利活用で県と三菱地所の協定が締結され前進した。空港の活用とあわせて、残地の生かし方は重要な課題だ。残地活用の取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 宮古広域公園整備事業(仮称)の基本構想と事業の進捗について伺う。増加する入域観光客に配慮した整備計画について伺う。</p> <p>(3) 宮古空港の平成28年の利用実績は150万人と計画の100万人施設規模を超え、受け入れ体制が課題となっている。</p> <p>ア 待合室の整備拡充について</p> <p>イ 保安検査場の増設について</p> <p>ウ 駐機場の整備について</p> <p>エ CIQ施設の整備について</p> <p>オ 誘導滑走路の整備について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成29年第3回沖縄県議会(定例会)

07月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	當間 盛夫(維新の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 平成30年度国庫要請について</p> <p>(1) 骨太の方針に「大型MICE施設整備」が組み込まれていないが見通しを伺う。</p> <p>(2) 半世紀を迎える沖縄振興の実績と課題を伺う。</p> <p>2 那覇空港ターミナルの拡張等整備について</p> <p>(1) 那覇空港乗降客者数の実績と今後の予測を伺う。</p> <p>(2) 国内線旅客ターミナルビル及び駐車場の課題と今後の展望を伺う。</p> <p>(3) 自衛隊用地を活用した空港拡張の提案について伺う。</p> <p>3 水産物流通拠点施設整備計画について</p> <p>(1) 糸満移転の進捗と県の方針を伺う。</p> <p>(2) 泊漁港再整備について伺う。</p> <p>4 国家戦略特区について</p> <p>(1) これまでの沖縄県国家戦略特区の実績と課題について伺う。</p> <p>(2) これからどのような取り組みを行うのか伺う。</p> <p>(3) 沖縄県専修学校各種学校協会から要請のある「外国人在留資格拡充」について進捗状況を伺う。</p> <p>5 養護老人ホームについて</p> <p>(1) 県内の養護老人ホームの利用状況を伺う。</p> <p>(2) 県内41市町村の措置状況を伺う。</p>			